

# 第110期

報告書 2018.1.1~2018.12.31  
株主・投資家のみなさまへ

証券コード:3001

## Contents

- 1 トップインタビュー
- 3 カタクラニュース
- 4 株主優待制度のご案内
- 5 事業部門別概況
- 6 トピックス



 **カタクラ**  
片倉工業株式会社



## 株主のみなさまへ

株主のみなさまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。この度、3月28日に代表取締役社長に就任いたしました上甲亮祐でございます。社業発展のため、全力を尽くしてまいります所存でございます。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 **上甲 亮祐**

**Q** 当期の業績と次期見通しについてお聞かせください。

**A** 当社グループは、中期経営計画「カタクラ2021」において、「成長事業への転換」と「新規事業の創出」を基本戦略とし、その実現に向けグループ全体で取り組んでまいりました。低採算事業については、収益改善に取り組むとともに一部事業から撤退し、継続的に成長している事業については、経営資源を振り向け、更なる成長を図ってまいりました。

繊維・医薬品・機械関連等の製造事業においては、より一層のコストダウン努力に加えて、付加価値の高い製品提供や独自性のある製品の開発を強化し、ショッピングセンター等の不動産事業においては、社有地開発による収益の拡大、既存商業施設の鮮度向上による収益の安定に努めてまいりました。その他の事業においても、コス

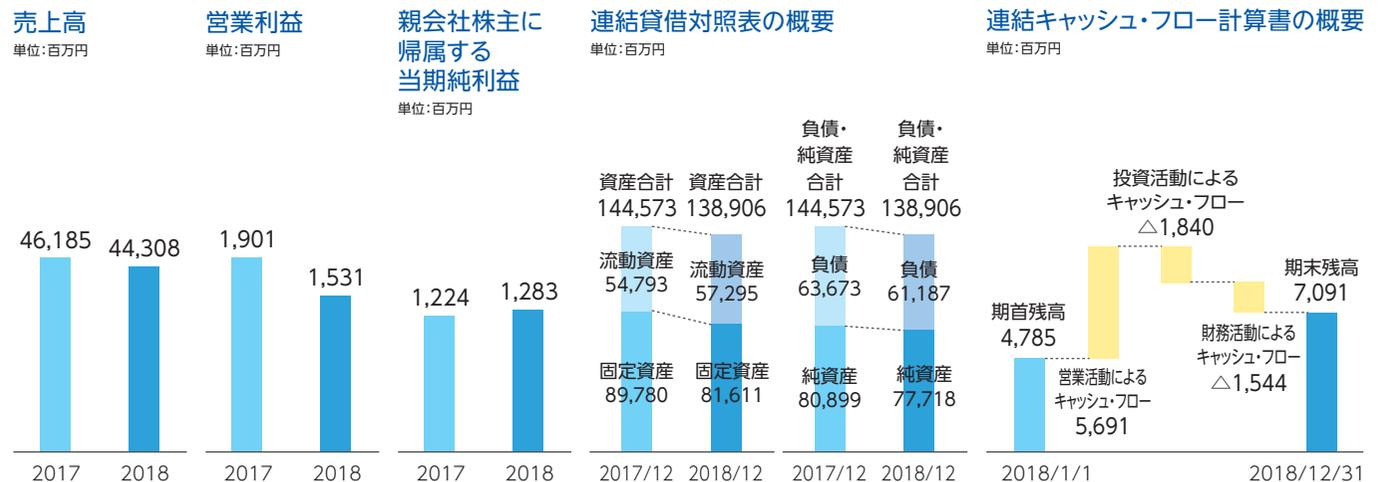
ト削減・収益力強化を図ってまいりました。

この結果、当期の売上高は、繊維事業において補整下着事業からの撤退に加え、肌着・カジュアルインナーが低迷し減収となったこと、医薬品事業において、2018年4月の薬価改定の影響及び長期収載品の減少等により減収となったこと、機械関連事業において、消防自動車関連で大容量送水ポンプ車の受注減で減収となったこと等により、443億8百万円(前期比4.1%減)となりました。

営業利益は、機械関連事業及び医薬品事業の減収により15億31百万円(同19.5%減)、経常利益は24億56百万円(同7.7%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は12億83百万円(同4.8%増)となりました。

次期の連結業績の見通しにつきましては、売上高441億円、営業利益20億円、経常利益26億円、親会社株主に帰属する当期純利益15億円を予想しております。

## 連結財務データ



**Q** 今後の経営戦略と対処すべき課題についてお聞かせください。

**A** 構造改革を通じ不採算事業の収益改善するとともに、不動産事業等の成長事業に経営資源を集中的に投下することによって企業価値の向上を図ってまいります。

中期経営計画「カタクラ2021」では、基本戦略を「成長事業への転換」と「新規事業の創出」とし、不採算事業については2018年度中を目途に構造改革を完了させるべく、これまで収益改善に取り組むとともに一部事業からの撤退を決定・実行してまいりました。

しかしながら、計画策定時からの更なる事業環境の悪化や、注力してきた新規製商品の拡販が伸び悩んだこと等により、繊維事業における実用衣料分野、医薬品事業、機械関連事業については、安定した収益基盤の確立と成長事業への転換が完了していないため、構造改革を継続します。

事業環境の悪化等により安定した収益基盤の確立に至っていない事業については、ビジネスモデルの転換と更なる収益改善に取り組んでまいります。また、2020年度での黒字化が見込めない事業については、2019年度中に事業規模の大幅な縮小または撤退を検討いたします。また、その判断においては、収益性以外に資産効率性等も意識してまいります。

#### 【繊維事業】

実用衣料においては、補整下着の事業撤退、低採算商品の絞り込みや物流・生産体制の改善に加え、新ブランド「Katakura Silk」の市場開拓等に取り組んできたものの、業界環境の厳しさと新商品の浸透遅れから、更なる抜本的な収益改善を図るため、事業規模の縮小を含めた

商品カテゴリーの見極めと物流費・生産コスト削減を行ってまいります。

機能性繊維においては、新たな高機能素材の開発と耐熱性繊維の用途開発を進めてまいります。

#### 【医薬品事業】

戦略製品である経皮吸収型 $\beta_1$ 遮断剤「ビソノテープ」の適応追加等について2019年1月に製造販売承認を取得するとともに、ジェネリック医薬品のラインナップ拡充や販売提携による腎・透析領域への進出を実施してまいりましたが、国による医療費抑制策や消費増税に伴う薬価改定の影響等により、想定よりも厳しい事業環境下にあります。

今後は更なる製品ラインナップの拡充、諸経費・研究開発費の効率的支出や人員体制の適正化により、収益力の向上に引き続き取り組んでまいります。

#### 【機械関連事業】

消防自動車においては、採算性を重視した営業体制の再構築に取り組むとともに、生産計画の精度を高めることにより生産性を向上させ、早期の採算性改善を図ります。

受託加工、環境機器、農業用機械においては、事業規模の縮小を含めた事業再構築を行い、更なる経費削減に取り組むことで、安定した収益構造への転換を図ります。



Katakura Silk



ビソノテープ

#### 【不動産事業】

さいたま新都心における「まちづくり事業」を中核事業と位置付け、「コクーンシティ」の実績を活かして第三期開発計画策定に着手するとともに、周辺エリアにおけるビジネスの拡充に努めてまいります。

さいたま新都心以外においては、収益安定化のため、既存施設の再構築や不動産ポートフォリオの見直し等を推進してまいります。

#### 【ライフソリューション事業】

グループ内における商品・サービスの市場競争力や独自性の高い事業を「ライフソリューション事業」として統合・整理し、業務提携やM&Aなどの外部リソースの活用も含めた事業拡大を図ってまいります。



コクーンシティ

**Q** 配当についてお聞かせください。

**A** 安定配当の実施を基本とし、1株あたり12円といたしました。

当社は、株主のみなさまへの利益還元を、経営上重要な政策の一つに位置付けております。利益の配分については、安定配当の実施を基本とし、業績や今後の事業展開、内部留保の水準及び配当性向等を総合的に勘案のうえ、配当を行うこととしております。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともなお一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



子育て世代の働く環境を支援 企業主導型保育所「コクーン保育園」

2018年  
4月開園

コクーンシティでは、「子育てしやすい社会の実現」に向けて、企業主導型保育所「コクーン保育園」を開園しました。企業主導型保育所では、コクーンシティで働く従業員や周辺地域の提携企業が利用できる「企業枠」が設定されており、多様な就労形態に対応する保育サービスを提供しています。コクーン保育園では、コクーンシティの営業時間に合わせて、原則365日、8時~21時まで利用可能であり、仕事と育児の両立を支援しています。



コクーンシティ 民間企業施設として日本初 市民緑地として認定

コクーンシティは、公園のように人が集まる心地よい場所でありながら、マーケットや広場のように賑やかでそぞろ歩きが楽しい場所でありたいという考えのもと、“PARK MALL (パークモール)”をコンセプトに街区を形成しています。地域住民に緑地・オープンスペースを提供するという「市民緑地認定制度」の方針が当社のコンセプトと合致することから、同制度の認定を受けることとなりました。今後も、地域のみなさまに愛される市民緑地として管理・保全に取り組むとともに、緑に関するイベント等の活動を企画実施することで、緑豊かで魅力的な街づくりを実現してまいります。



市民緑地認定敷地(コクーンひろば)

市民緑地  
認定制度とは?

都市部においては、良好な都市環境の形成に不可欠な緑地・オープンスペースが未だ不足しているため、民間の活力を活かすべく、2017年に都市緑地法が改正され、市民緑地認定制度が創設されました。認定後は、都市公園と同等の機能を果たすものとして管理・保全が必要となります。



パブリックライフフェス  
さいたま新都心2018

行政、周辺企業、地権者により構成される「さいたま新都心エリアマネジメント検討会」による、パブリックライフフェスさいたま新都心2018を開催。公共空間にイスやテーブルを設置し、ゆっくりとくつろげる空間や仲間と交流できる空間を創出しました。また、屋台を設置したり、アクティビティプログラムを実施することで、新たな街の賑わい創出に挑戦しました。



「平成30年7月豪雨」災害支援として、  
綿100%肌着「ケアコットン」を寄付

当社は、特定非営利活動法人日本アトピー協会様からの要請を受け、広島県三原市にある「三原アレルギーの会 ひだまり」様に、綿100%の肌に優しい肌着「ケアコットン」をお届けしました。一日も早い被災地の復旧と復興を心よりお祈り申し上げます。



CARE COTTON

# 株主優待制度(2018年12月期)のご案内

株主のみなさまからの日頃のご支援にお応えするとともに、より多くの株主様に当社のご理解と引き続きのご支援をいただきたいの思いから、株主優待制度を導入しております。2018年12月末時点で、当社株式を**100株以上保有の株主様**に、保有株式数及び保有年数に応じて優待品を贈呈いたします。

1

保有株式数  
100株以上の  
全株主様対象

## カタクラオンラインストア 20%OFFクーポン進呈

カタクラオンラインストアでは、当社が企画製造した肌に優しいシルクを中心としたインナーウェア・レッグウェアを販売しています。

カタクラオンラインストア  
ホームページ

<https://katakura.jp/>

カタクラオンラインストア 🔍 検索



2

選択制優待品  
及び寄付

1,000円相当  
(100株以上)

2,000円相当  
(1,000株以上)

4,000円相当  
(3,000株以上)

3年以上保有で2品選択可



国産はちみつ



紳士肌着



婦人肌着



株主様優待券  
ココーンシティで利用できます



富岡製糸場へ寄付

## ご報告

株主様からお預かりした寄付金を世界文化遺産 富岡製糸場へ贈呈いたしました。

2017年12月期の株主優待で富岡製糸場への寄付を選択された株主様97名から合計281,000円をお預かりし、2018年5月16日、富岡市に寄付いたしました。この寄付金は2014年12月期から累計で延べ451名の株主様から1,187,000円となり、富岡製糸場の保安全管理に役立てられています。株主のみなさまに、心より御礼申し上げます。

## 株主様向けアンケート結果 (2017年12月期)

数多くの株主のみなさまから貴重なご意見を賜り、誠にありがとうございました。主なご意見と対応状況をお知らせいたします。回答株主様数:5,070名

**Q** 当社のIR活動に望むこと

**A** 多くの株主のみなさまから、当社のIR活動に望むこととして「ホームページの充実」の声が多く寄せられました。

この度、当社ホームページをリニューアルいたしました。パソコンだけでなくスマートフォンやタブレットからアクセスした際も、より使いやすく快適にご利用いただけるようになりました。「株主・投資家情報」を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。今後も更なる情報の充実を図ってまいります。

### ホームページリニューアル



<https://www.katakura.co.jp/>

片倉工業 🔍 検索



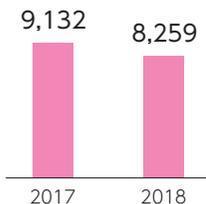
## 繊維事業

Textiles Business

肌着、靴下、絹製品、カジュアルインナー、  
補整下着、機能性繊維の製造・販売、  
ブランドライセンス業等

売上高  
単位:百万円

8,259 百万円



営業損益  
単位:百万円

△114 百万円



繊維事業は、肌着、カジュアルインナーの低迷や補整下着事業の撤退により、減収となりました。営業損益は1億14百万円の損失となりました。



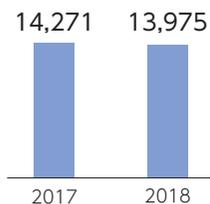
## 医薬品事業

Pharmaceuticals Business

医療用医薬品の製造・販売

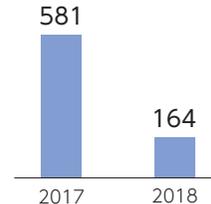
売上高  
単位:百万円

13,975 百万円



営業損益  
単位:百万円

164 百万円



医薬品事業は、2018年4月の薬価改定の影響及び長期収載品の減少等により減収となりました。営業利益は研究開発費等の販売管理費が減少したものの、減収により1億64百万円となりました。



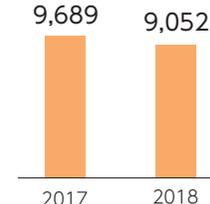
## 機械関連事業

Machinery Business

消防自動車、自動車部品、  
農業用機械等の製造・販売、石油製品等の輸入販売

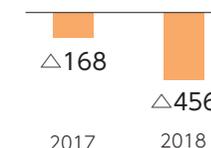
売上高  
単位:百万円

9,052 百万円



営業損益  
単位:百万円

△456 百万円



機械関連事業は、消防自動車関連で、大容量送水ポンプ車の受注減により減収となりました。営業損益は減収に伴い4億56百万円の損失となりました。



## 織研新聞社主催

第20回テナントが選んだディベロッパー大賞  
「特別賞<<地域共生賞>>」を受賞

ヨガスタジオ&ボルダリングジム「cocoon athletics (コクーンアスレチックス)」の開業、企業主導型保育所「コクーン保育園」の開園など、「街」としての機能充実、更なる利便性の向上を図るとともに、エリア最大級の商業集積魅力を活かしたお客様参加体験型の多彩なコト企画の展開や、地域・行政と連携したイベント、情報発信への取り組みを評価いただきました。



## Katakura Silk 日本橋高島屋にて、常設販売

2018年9月より、シルク商品「Katakura Silk」が、日本橋高島屋にて販売が開始されました。当社公式オンラインストアからもご購入いただけますのでご利用ください。



店内の様子

カタクラオンラインストア ホームページ

<https://katakura.jp/>

カタクラオンラインストア

検索

公式アカウント

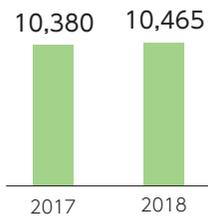
## 不動産事業

Real Estate Business

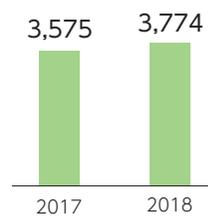
ショッピングセンターの運営、不動産賃貸

売上高  
単位:百万円

10,465 百万円

営業損益  
単位:百万円

3,774 百万円



不動産事業は、一部ショッピングセンターがテナント入れ替えにより減収となったものの、2017年6月に竣工した「井の頭シルバーマンション」の通年寄与及び2018年4月の「コクーン保育園」の開業により全体では増収・増益となりました。

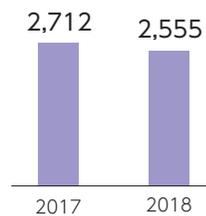


## その他

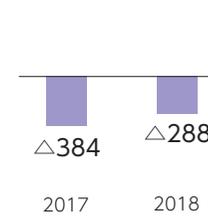
Others

ホームセンター、ビル管理サービス、訪花昆虫の販売、  
新規事業(低カリウムレタス、  
はなびらたけの生産・販売、デイサービス)等売上高  
単位:百万円

2,555 百万円

営業損益  
単位:百万円

△288 百万円



当期中にホームセンター事業、化粧品事業、デイサービス直営事業から撤退した影響もあり減収となりました。営業損益は、新規事業の粗利改善等により2億88百万円の損失となりました。



## 会社概況 (2018年12月31日現在)

商号	片倉工業株式会社
本社所在地	東京都中央区明石町6番4号
会社設立	1920年(大正9年)3月23日
資本金	18億1,729万5,000円
従業員(連結)	1,292名
株主数	8,684名(前期比107.2%)

## 役員 (2019年3月28日現在)

代表取締役会長	佐野 公哉	常勤監査役	田中 淳
代表取締役社長	上甲 亮祐	常勤監査役	吉田 伸広
常務取締役	古田 良夫	監査役	五日市 喬弘
常務取締役	藤本 正明	監査役	前田 勝生
取締役	前山 忠重	執行役員	高田 立雄
取締役	大室 康一	執行役員	柿本 勝博
取締役	中山 昌生	執行役員	片倉 義則
		執行役員	水澤 健一

(注) 1. 取締役前山忠重、大室康一、中山昌生の3氏は、社外取締役であります。  
2. 監査役五日市喬弘、前田勝生の両氏は、社外監査役であります。

## 連結子会社の概況 (2018年12月31日現在)

株式会社ニチビ	水性繊維、耐熱性繊維の製造・販売
トーアイヨー株式会社	医療用医薬品の製造・販売
オグランジャパン株式会社	カジュアルインナーの製造・販売
日本機械工業株式会社	消防自動車の製造・販売
片倉機器工業株式会社	農業用機械の製造・販売
株式会社片倉キャロンサービス	ビル管理サービス

## 株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月下旬
基準日	定時株主総会の議決権及び 期末配当については 毎年12月31日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告 ( <a href="https://www.katakura.co.jp/ir/public/">https://www.katakura.co.jp/ir/public/</a> ) (やむを得ない事由により、電子公告に よることができない場合は、日本経済 新聞に掲載いたします。)
株主名簿管理人及び 特別口座管理機関	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先 お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-288-324 (フリーダイヤル) 平日9時～17時
特別口座に関する 事務取次所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほ証券株式会社 本店及び全国各支店

## IRカレンダー

アナリスト向け決算説明会		第1四半期決算発表			
通期決算発表			定時株主総会		
1月	2月	3月	4月	5月	6月
第1四半期			第2四半期		
第3四半期			第4四半期		
7月	8月	9月	10月	11月	12月
第2四半期決算発表		アナリスト向け 第2四半期決算説明会		第3四半期決算発表	

## 「IRメール配信サービス」のご案内

IRメール配信サービスは、当社の最新の適時開示やニュースリリースを中心に、事前にご登録いただいた方のメールアドレスに当社IR関連情報を配信するサービスです。

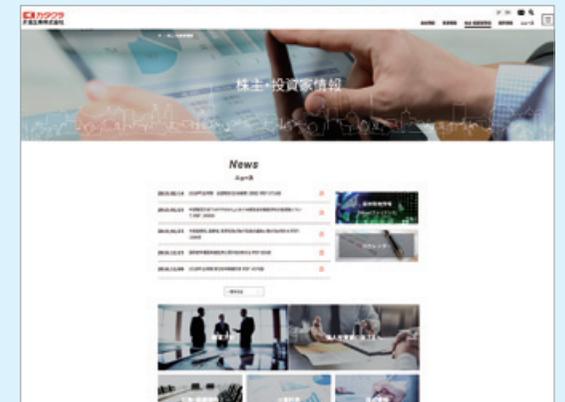
当社の日々の活動についてご理解を深めていただきたく、この機会に「IRメール配信サービス」にぜひご登録ください。ご登録は、下記URLまたはQRコードからアクセスください。



IRメール配信サービスはこちらから



<https://www.katakura.co.jp/ir/mail/index.html>



片倉工業株式会社

本社所在地 〒104-8312 東京都中央区明石町6番4号 ニチレイ明石町ビル  
電話 03-6832-1873(大代表) ホームページアドレス <https://www.katakura.co.jp/>



見やすいユニバーサル  
デザインフォントを  
採用しています。

